

## テーマ

金属の種類によるあたたまり方の違いを調べよう！

## 概要

3種類の金属棒を使い、同じ時間のあたたまり方を比べます。

## 準備物

熱伝導棒（ケニス株式会社）、ろうそく、着火ライター、  
鉄製スタンド、理科実験用ガスコンロ（ケニス株式会社）

## 注意

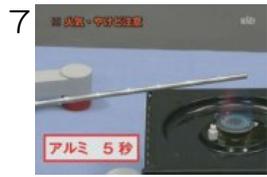
やけど注意（高温やけど、低温やけど）、火気注意（火気使用、火気厳禁）

## 実験手順

-  あたためると溶けるろうの性質を使い、金属棒のあたたまり方を調べます。
-  鉄、アルミ・銅の3種類の金属棒にろうを塗ります。
-  棒には溝があり、溝にろうがたまるように塗ります。
-  鉄製スタンドにろうを塗った鉄棒を固定し、実験用ガスコンロを棒の端に炎があたるように置きます。
-  実験用ガスコンロで鉄棒を熱し、ろうが溶けるようすを調べます。



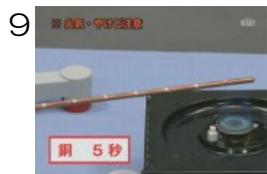
6 実験用ガスコンロの火を消します。  
鉄棒の温度が、完全に下がるまで触らないようにします。



7 鉄製スタンドにろうを塗ったアルミ棒を固定し、実験用ガスコンロを棒の端に炎があたるように置きます。



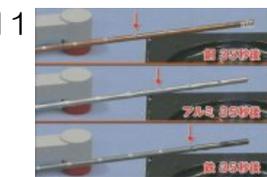
8 実験用ガスコンロの火を消します。  
アルミ棒の温度が、完全に下がるまで触らないようにします。



9 実験用ガスコンロで銅棒を熱し、ろうが溶けるようすを調べます。



10 実験用ガスコンロの火を消します。  
銅棒の温度が、完全に下がるまで触らないようにします。



11 銅・アルミ・鉄の順番で熱が早く伝わるのがわかります。

## 製作・著作

株式会社ワオ・コーポレーション

## 撮影協力

ケニス株式会社

## リリース年

2014年